

思想運動 1013号 2017年12月15日号

目次

1面

日本政府が改めない限り平和像は増えつづける 倉田智恵子

吉村洋文大阪市長への抗議文

大阪市民が六〇年間育ててきた姉妹都市関係を独断で解消し、サンフランシスコ市にわい曲した歴史を押し付けようとする吉村市長に、市長の資格はありません！
日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク

2面

《2017年末醸金アピール》 新事務所の充実・拠点化にカンパを！
〈活動家集団 思想運動〉 常任運営委員会

安倍政権による辺野古護岸工事の強行を糾弾する

トランプに忠誠を尽くすアリバイ的な護岸工事着工

稲嶺市長選勝利で新基地建設にNO！を

金 治明（辺野古在住・沖縄戦と朝鮮人強制連行を記録する会）

3面

新しい活動拠点で創造的運動を力強く発展させよう！

〈活動家集団 思想運動〉「新事務所開設を祝う集い」開かれる 編集部

宮古島から全国の闘う仲間たちへ

自衛隊ミサイル基地建設工事強行を許さない！

清水早子（ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会）

〈労働者通信〉——生活のなかで思うこと

不平等、不公正、貧困は極限に達している 有賀明彦（農業）

4面

二〇一七年最後の金曜大行動に参加して

闘いつづける者が集う場 廣野茅乃

第38回朝鮮大学校定期演奏会開かれる

編集部

福岡Jアラート訓練中止を市に申し入れ

排外意識を植えつける国・市に抗して

脇 義重（市民グループ「福岡市は戦争の危機を煽らないでください」）

『社会評論』190号（2017秋）目次

5面

上原成信さんを悼む

最後まで基地なき沖縄めざし闘い抜く 編集部

追悼 三宮克己さん
三宮さんの体験を次の世代に伝えます 編集部

フィデル - カストロ没後一周年記念コンサートでキューバ大使があいさつ
フィデルの思想は諸国民をつなぐ力 編集部

前照灯 娘の「保活」

6面

『シャルリ・エブド事件を読み解く』を読んで
「自由」の名で何が仕組まれたのか 佐々木辰夫

催物案内

7面

太陽肛門スパパーンのベストアルバムが完成
楽しく聴くか、いらだたく聴くかは聴く者の立場次第 遠藤裕二

ロシア十月社会主義革命一〇〇周年に向けて
連載 革命の芸術と芸術の革命 (23)
まそこより凍てつく峠くろき富士 (ヤナセ)
柳瀬正夢の筆 金山明子(画家)

8面

紙つぶて
山下氏を講師にロシア革命学ぶ 堀本秀生(市民ジャーナル)

ミサイル騒動について考える 石井 燎(千葉県在住)

頂門一針 緩やかな浸食と定着

京都でロシア革命百周年記念映画祭
今もなおアクチュアルな課題 木原健一

編集部発